



消防団の組織概要

令和5年4月1日現在

都道府県名	新潟県	所在地	〒948-0007		
市町村名	十日町市	所在地	新潟県十日町市四日町新田1041番地		
消防団事務所管	十日町地域消防本部総務課	電話番号(直通)	025-757-0119	FAX	025-757-8499
消防団名	十日町市消防団	メールアドレス	fd-dan@tokamachi-kouiki.jp		

組織	分団数	31	分団	ホームページURL	http://www.tokamachi-kouiki.jp/
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	
	方面隊数	5	隊		
	部数	76	部	消防団活動事例・PR等	十日町市消防団は、平成17年の市町村合併により、5市町村の消防団が合併し発足しました。十日町市は、全国有数の豪雪
	班数	144	班		
団員数	条例定数	1,710	人	<p>地帯であり、圏域の中央には信濃川が流れ、十日町盆地とともに雄大な河岸段丘の形成は変化に富み、美しい自然環境を成しています。</p> <p>その一方で、自然環境に付随した災害も多く、近年多発する線状降水帯による激しい大雨により、信濃川の増水における氾濫の災害対応訓練が行われています。</p>	
	実員数	1,583	人		
	男性団員数	1,561	人		
	女性団員数	22	人		
	基本団員数	1,583	人		
	大規模災害団員数	0	人		
	その他の機能別団員数	0	人		
職業構成別団員数	国家公務員	3	人	<p>また、面積の約7割を農地と林野で占める十日町市では、林野火災もしばしば発生し、特に山間地での火災は、地理や自然水利を熟知している地元の消防団員の知識を借りることで、消防吏員と連携しながら効果的な消火活動を行っています。</p> <p>近年の人口減少に伴い、消防団員数も年々減少してきていますが、十日町市にとって消防団員は、地域を守る、かけがえのない存在となっています。</p>	
	地方公務員	77	人		
	都道府県職員	15	人		
	市区町村等職員	62	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員	117	人		
	農協職員	105	人		
	日本郵政グループ	14	人		
	その他	1,372	人		
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	8	台	<p>【写真①】 信濃川河川敷における十日町市消防団・津南町消防団合同水防訓練の様子</p> <p>【写真②】 林野火災における、可搬式散水装置を用いた消火活動の様子</p>	
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台		
	小型動力ポンプ	小型動力ポンプ付積載車	50		台
		小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	91		台
		手引き動力ポンプ	0		台
年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	36,500	円	
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円	
出動報酬	火災	8,280	円		
	風水害等の災害	8,280	円		



【写真①】

信濃川河川敷における十日町市消防団・津南町消防団合同水防訓練の様子



【写真②】

林野火災における、可搬式散水装置を用いた消火活動の様子

※1:「消防団の組織概要等の調査」による

※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和5年4月1日現在の条例で定める額。

「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。